

阿部

を泳ぐ。

三十日 早朝六時、神輿が本殿へ帰館される。だんじりの解体、後かたづけの作業。

十一月三日 由岐町共楽運動会 共同参加するため、合議の上五十七年から町内休みとする。

6 忘れられない思い出

(一) 安政の大地震

安政地震の記録は、各町村ごとに多く残されているようであるが、阿部の持福寺の過去帳には次のように記されている。

「安政元甲寅、十一月五日、道証、海士岑右衛門事、ヲモン夫、同月四日、五日大地震、五日夕刻申ノ下刻ニ至テ、大海嘯ニ死亡ス、當寺門前、石壇ニマデ津浪潮来ル」

つまり、安政大地震による津波の際、阿部浦の被害者は、海士（鮑海士）の岑右衛門一人であった。そのときの津波は持福寺の石段の三つ目まで来たようである。